

空気より軽い12A、13Aガス用

ガス・CO警報器

OSAKA GAS



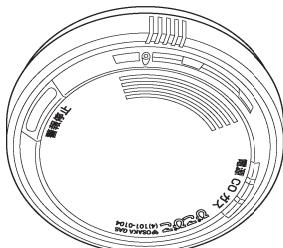
家庭用

型番 (4)101-0104 型

取扱説明書

保証書付

XW-813 型

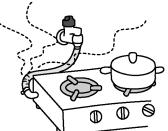


- ガス・CO警報器「びこびこ」をお取り付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書はガス・CO警報器「びこびこ」の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取扱ってください。
- 本取扱説明書は、末頁に保証書がついています。取扱説明書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があつた場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスにお問い合わせください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれやCOによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれやCOなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスやCOが到達しない場合は、ガス警報機能やCO警報機能が働きません。

警報器の機能について

ガス警報機能・CO警報機能

警報器周囲のガスやCOが規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。



《お断わり》

- ガス検知部にガスやCOが到達しないときは、警報機能が働きません。
 - ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。
ガスもれやCO発生などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 取付場所近くでのガスもれやCO発生には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスやCOには警報を発しないことがあります。

もくじ

はじめに



**警報器が
作動したら**



取り扱い かた



その他



取付位置の確認

安全上のご注意	3
対象ガス	5
各部のなまえとはたらき	6
警報器のお知らせ機能について	8
使用方法	10

お手入れのしかた	21
警報器の取り外し・取り付けかた	22
噴霧式殺虫剤を使用するときは	23
定期点検	26

故障かな?と思ったら	27
アフターサービスについて	28
登録	28
仕様	29



安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

△危険 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

△警告 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

△注意 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

! 「必ず行う」事項を示しています。

! 「火気厳禁」事項を示しています。

! 「ぬれ手禁止」事項を示しています。

! 「水ぬれ禁止」事項を示しています。

! 「分解禁止」事項を示しています。

! 「一般的な禁止」事項を示しています。

△危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。

爆発の恐れがあります。



ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
必ず行う



マッチやライターなど、火気を使わないでください。
火気厳禁



換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。
禁止



警報器を取り外さないでください。
禁止



部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。
禁止



△警告

CO警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。

CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。



CO警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
必ず行う



部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。
禁止



設置後、5年（有効期限）を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。
必ず行う

誤動作または正常に作動しない恐れがあります。有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。



噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。（P.23～25参照）
必ず行う

- 警報器をポリ袋などで覆う。
- 噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除く。

誤作動の原因となります。



ぬれた手で警報器や丸型ベースを触らないでください。
ぬれ手禁止

感電する恐れがあります。



警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。
水ぬれ禁止

感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。



分解や改造はしないでください。
分解禁止

故障の原因となります。

安全上のご注意



衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。



警報器をお手入れするとき以外は、
丸型ベースから警報器を取り外さ
ないでください。

ガスもれ、COが発生しても、警報を
発しません。



ガス検知部は、絶対にふさがないで
ください。

ガスもれまたはCOを検知しなくなり
ます。



煙感知式住宅用火災警報器に用いら
れる点検ガスを噴霧しないでください。

点検ガスにフロンガスが含まれてい
る場合、ガスセンサの故障の原因と
なります。

△ 注意



必ず行う
警報器をお手入れするときは、必ず
警報器を丸型ベースから取り外して
ください。

感電やけがの原因となります。

※外部機器（インターホンなどの集
中監視機器）と接続しているとき
は、警報器を丸型ベースから取り
外すと、外部機器で警報音（故障警
報）が鳴ることがあります。



必ず行う
警報器の取り外し・取り付けを行
なときや、警報器をポリ袋で覆うとき
は、安定した踏み台を使い、十分注意
してください。

転落・転倒・落下によるけがの恐
れがあります。



取付位置を移動させないでください。
警報の遅れの原因となります。

取付位置を変える必要が生じたとき
は、販売店にご相談ください。



警報器の前に物を置いたり、取り付
けたりしないでください。
警報の遅れの原因となります。



警報器の近くでラジオなどを使用し
ないでください。

ラジオなどにノイズ（雑音）が入るこ
とがあります。警報器から距離を離し
てお使いください。



対象ガス

△ 注意

●この警報器は都市ガス（空気より軽い12A・13A
ガス）および燃焼排ガス中のCOを検知します。

各部のなまえとはたらき



●ガス検知部点検口

●ガス検知部

ガスおよびCOを検知します。

●警報スピーカー

ガス、COを検知すると、音声
合成音が鳴ります。
ガス注意報が作動したとき
は、メロディー音が鳴ります。

●電源ランプ(緑)

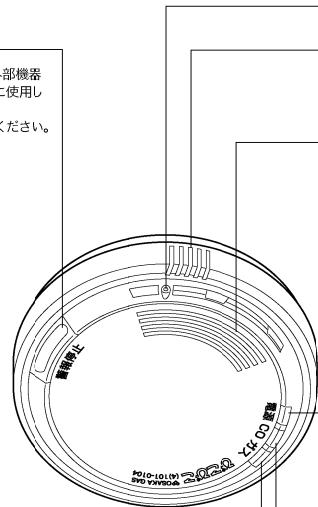
通常は点灯しています。
故障しているときに高速点滅
します。
※点滅時はP9を参照ください。

●CO警報ランプ(黄)

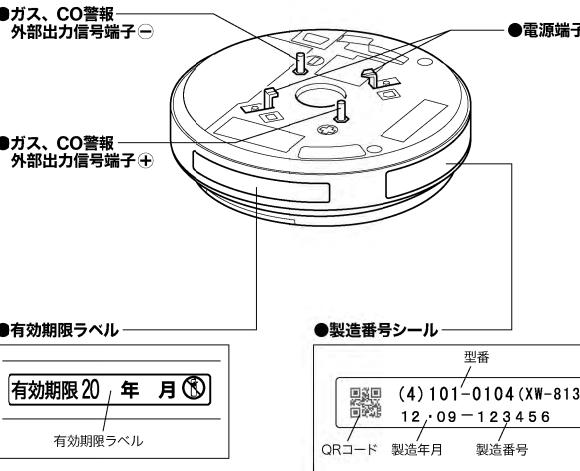
COを検知すると点滅または
点灯します。
※点灯時にP14・15を参照
ください。

●ガス警報ランプ(赤)

ガスを検知すると点滅または
点灯します。
※点灯時にP.11～13を参照
ください。



各部のなまえとはたらき



■ランプのつきたかについて

取扱説明書中のランプの点灯、点滅、速い点滅は次のように動作します。

点灯	連続して点灯	
点滅	点灯と消灯の繰り返し (0.5秒周期)	
高速点滅	点灯と消灯の繰り返し (0.25秒周期)	



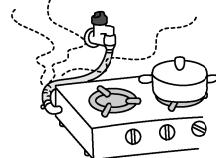
警報器のお知らせ機能について

ガスがもれたときは

警報器周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。

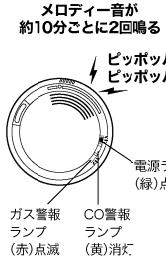
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

メロディー音が約10分ごとに2回鳴る



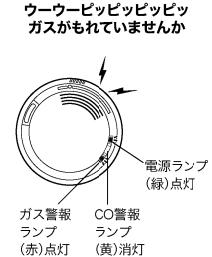
注意報

P.11参照



警報

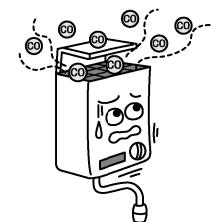
P.12～P.13参照



ガス機器の不完全燃焼によるCOが発生したときは

警報器周囲のCOが規定濃度以上になると作動します。

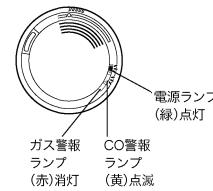
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。(低濃度が約5分間継続した場合も警報が作動します。)



約5分後

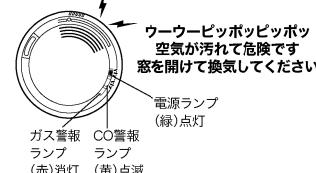
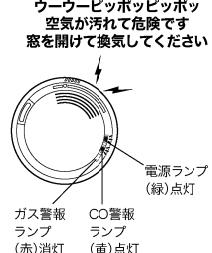
注意報

P.14参照



警報

P.14～P.15参照



部屋の外から警報音に気づいたときは

△ 危険

警報音が鳴っている間は、
部屋の外から、
すぐに入室しない。
爆発の恐れがあります。



1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。

2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。

メーターガス栓をあけるときは
大阪ガスにご連絡ください。



3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、ガス警報ランプ(赤)の消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。



ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

6 ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、
ゴム管の外れ、ゴム管の
亀裂、ガス機器の立ち消え
などが考えられます。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けたとき、マイコンメーター
がガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けたとき、戸外ブザーが鳴
ります。ガスがなくなると同時に鳴りやみます。

**最寄りの大阪ガスへ
連絡する。**

大阪ガス



3 CO警報ランプ(黄) が点滅しているときの処置のしかた 【CO注意報】

《お断わり》

●外部機器と連動している場合、
CO注意報（黄ランプの点滅のみ
であり、CO警報音が鳴っていない
状態）では、外部機器は連動動作
しません。

※CO警報ランプ（黄）の点滅が約
5分間継続すると、「ウーウー^{ピッポッピッポッ} 空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください」と鳴りはじめます。

1 ドアや窓を開けて換気する。

しばらく換気を続けると、CO警報ランプ(黄)は消
灯します。



2 原因を確認する。

CO濃度がうすい場合に点滅します。
室内の空気の汚れにも反応することがあります。
(P.19参照)

4 「ウーウー^{ピッポッピッポッ} 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」 と鳴ったときの処置のしかた

【CO警報ランプ(黄)が点滅または点灯】
【CO警報】

警報音が鳴っている部屋にいるときは

△ 危険

警報音が鳴ったら、
すぐに換気し、
使用中のガス機器を
止める。

CO濃度が上昇し、短時間で生
命に危険をもよおす恐れがあ
ります。

1 ドアや窓を開けて換気する。



2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を 閉める。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

※ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

3 COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。 【CO警報ランプ(黄)消灯】



部屋の外から警報音に気づいたときは

危険

警報音が鳴っている間は、
部屋の外から、
すぐに入室しない。
爆発やCO中毒の恐れがあります。



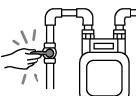
1 部屋に入らない。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。



2 ガスマーティー近くの メーターガス栓を閉める。

メーターガス栓をあけるときは
大阪ガスにご連絡ください。



3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、ガス警報ランプ（赤）・CO警報ランプ（黄）の消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。



6 ガスもれやCO発生の原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、
ゴム管の外れ、ゴム管の
亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器（石油ファンヒーター、石油ストーブなど）が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

※警報器とマイコンメーターを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けたとき、マイコンメーターがガスを止めます。

※警報器と戸外ブザーを接続している場合

警報音声が30秒～60秒間鳴り続けたとき、戸外ブザーが鳴ります。ガスがなくなると同時に鳴りやみます。

最寄りの大阪ガスへ 連絡する。

大阪ガス



異常がないのに メロディー音や警報音が鳴ったり、 ランプが点滅した ときの処置のしかた

ガスやCO以外の空気の汚れで、
ガス警報ランプ（赤）やCO警報ランプ（黄）が
点滅したり、メロディー音や警報音が鳴ったときは

（メロディー音や警報音を止めたいとき）

警報停止スイッチを押すと、

●ガス注意報のメロディー音は36時間止めることができます。ガス警報の警報音は1回だけ5分間止めることができます。

●CO警報は、CO警報ランプ（黄）が点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音を1回だけ5分間止めることができます。

※警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再びメロディー音または警報音を発します。

※外部機器と接続していて、かつ警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び連動します。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。



2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、 ランプの点滅や警報音が止まる。



ランプ表示・音声出力の事象一覧表

ランプ			音声内容	事象	対応方法
緑 (電源)	黄 (CC警報)	赤 (ガス警報)			
●	○	○	なし	通常動作(監視中)	—
●	○	◎	メロディー(10分ごとに2回)	ガス注意報	P.11参照
●	○	●	ガス警報音声「ウーウー ピッピッピッピッピ ガスがもれていませんか」	ガス警報	P.12～13参照
●	○	○	なし	CO注意報	P.14参照
●	◎ または ●	○	CO警報音声「ウーウー ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気して ください」	CO警報	P.14～15参照
●	○	○	メロディー(10分ごとに2回)	ガス注意報とCO注意報	P.11・14参照
●	○	●	ガス警報音声「ウーウー ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」	ガス警報とCO注意報	P.12～13参照
●	◎ または ●	○	CO警報音声「ウーウー ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気して ください」	CO警報とガス注意報	P.11・14・15 参照
●	◎ または ●	●	ガス警報音声「ウーウー ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」と CO警報音声「ウーウー ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気して ください」の交互音声	ガス警報とCO警報	P.16・17参照
○	○	○	故障警報音声 「故障です 販売店に連絡してください」 (10分ごと) 「ピッピッピッピ」(1分ごと)	故障警報(警報器が故障 診断機能により故障と判断 した状態)	販売店に連絡して ください。
●	○	○	有効期限切れ音声 「ピッピッピッピ 有効期限が切れています 販売 店に連絡してください」 ※警報停止スイッチを押した場合	有効期限切れ(警報器の 有効期限が半年以上過ぎ た状態)	販売店に連絡して ください。

●: 点灯、◎: 点滅、○: 消灯

※故障したときは、上記以外の表示音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- 長い間閉め切られたお部屋や、高気密住宅などの換気回数が少ないお部屋に設置されている場合、ガスセンサーの感度に影響を及ぼす室内の滞留成分(シリコーンや溶剤に含まれる揮発性成分、フロンガス[エアコンの冷媒ガスなど])の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。
- 建材などから発生する揮発性成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。



- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤・香油(アロマオイル)などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤・シンナー・ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式・くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていますか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていますか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていますか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありますか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていますか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 換気扇を回さずに大鍋(業務用)で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。

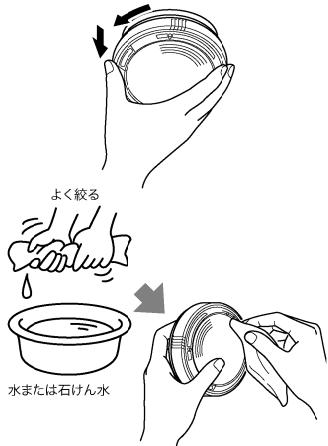
おねがい

ガスもれやCO発生ではなく、空気の汚れなどにより、ガス警報ランプ(赤)・CO警報ランプ(黄)が点滅・点灯したり、メロディー音や警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますので警報器を外さないでください。



お手入れのしかた

1 警報器を取り外す。(P.22参照)



2 警報器および取付部付近の天井面の汚れをふき取る。

布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。

おねがい

●お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。

●お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。

アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガス警報ランプ(赤)が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

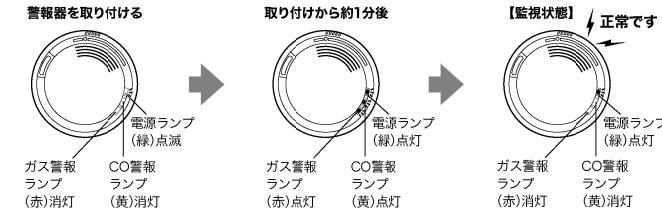


3 警報器を取り付ける。(P.22参照)

●警報器の電源が入ります。

電源ランプ(緑)が点滅し、約1分後ランプが全点灯した後消灯し、正常であれば「正常です」と鳴って電源ランプ(緑)が点灯に変わり、警報器は監視状態になります。

異常があれば「故障です 販売店に連絡してください」と鳴りますので、警報器の交換をお願いします。



〈過去約10日以内に警報が作動した場合〉

電源を入れてから約1分後ランプが全点灯した後に、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。(鳴動原因表示機能によるものです。)



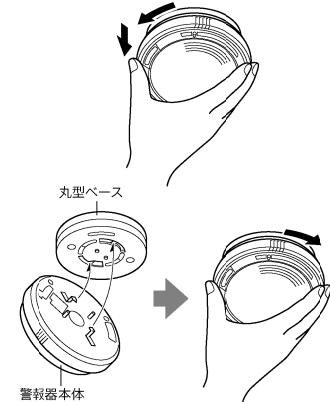
警報器の取り外し・取り付けかた

1.取り外しかた

警報器を左(反時計回り)に回し、止まったところ
で警報器を下に引いて外してください。

《お断わり》

外部機器(インターホンなどの集中監視機器)と接続しているときは、警報器を外すと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。



2.取り付けかた

警報器本体を丸型ベースに合わせ、止まる位置まで右に回して固定してください。

《確認》

警報器が確実に固定されていることを確認して
ください。



噴霧式殺虫剤を使用するときは

噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報器が鳴る場合があります
次の処置を行っていただくと、警報器が鳴り出すのを防ぐ効果があります。

△ 警告

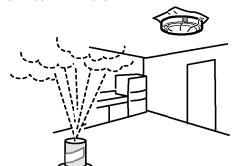
噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。
警報器が作動しません。

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を丸型ベースから外さないでください。

外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。

△ 注意

ポリ袋の取り付け・取り外しは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。
転落、転倒、落下の原因になります。



警報器を左(反時計回り)に回さないでください。
丸型ベースから外れて、落下する恐れがあります。

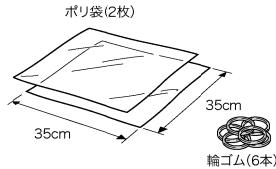
1.警報器をポリ袋で覆う

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのあるとき

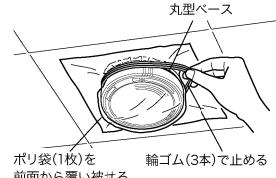
〈準備するもの〉

- ポリ袋(35cm×35cm・2枚)
ポリプロピレン製(2)または>PP<表示)
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(6本)

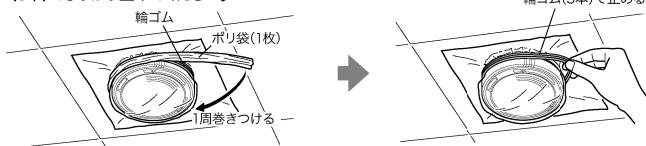


〈処置のしかた〉

- ① 警報器の丸型ベースに、ポリ袋(1枚)を輪ゴム(3本)でしっかりと止めてください。



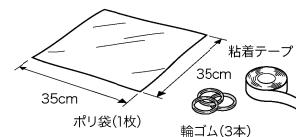
- ② 輪ゴムで止めたポリ袋の上から、丸型ベースに沿ってポリ袋(1枚)を1周巻きつけ、輪ゴム(3本)でしっかりと止めてください。



天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのないとき

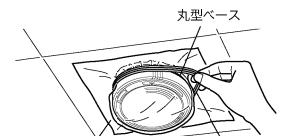
〈準備するもの〉

- ポリ袋(35cm×35cm・1枚)
ポリプロピレン製(2)または>PP<表示)
※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム(3本)
- 粘着テープ
養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに天井面を傷めないテープを選んでください。



〈処置のしかた〉

- ① 警報器の丸型ベースに、ポリ袋を輪ゴム(3本)でしっかりと止めてください。



- ② ポリ袋の要所を粘着テープで天井面に貼ってください。



- ③ ポリ袋の周囲を粘着テープで天井面に貼ってください。



ポリ袋と天井面の間に隙間ができるないように、粘着テープを貼ってください。
特に、ポリ袋がしづなっている部分に注意してください。



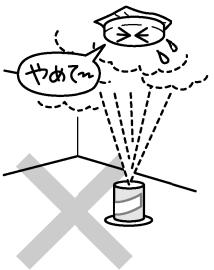


噴霧式殺虫剤を使用するときは

2. 噴霧式殺虫剤を噴霧する

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。
噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住家管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- 部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。
必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
 - 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。
警報器の真下は避けてください。
 - ポリ袋と天井面との間に隙間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
 - 警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。
ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
 - 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき

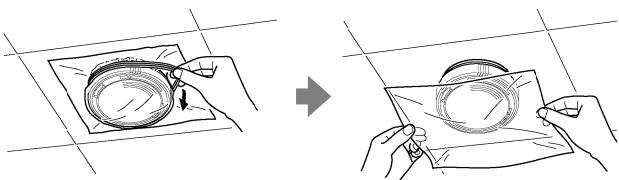


3. ポリ袋を取り外す

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。

おねがい

粘着テープを外すときは、天井面などを傷めないように慎重に行ってください。

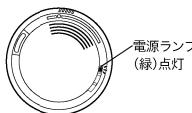


定期点検

日常の点検

日常、警報器の電源ランプ(緑)が点灯していることを確認してください。

※電源ランプ（緑）が消灯もしくは高速点滅している場合は、販売店に連絡してください。
(P27「故障かな?と思ったら」を参照ください。)



外部機器との連動確認機能について

警告

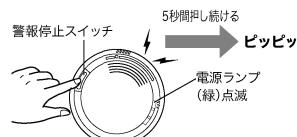
- 点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器の破損や火災の原因になります。
 - 点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。転倒してけがをする恐れがあります。

△ 注意

- 外部機器（マイコンメーター、集中監視盤、インターホン等）が作動しますので、連動確認機能を操作される場合はご注意ください。
 - マイコンメーターが作動した場合は、所定の復帰操作を行ってください。その他の外部機器が作動した場合は、外部機器の復帰操作を確認しついたゞき、復帰操作を行ってください。

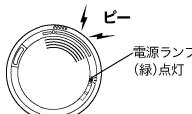
（連動確認のしかた）

- ①警報停止スイッチを約5秒間押すと、「ピッピッ」と開始音が鳴ります。(電源ランプ(緑)が点滅を開始)
②警報停止スイッチから手を離すと以下のように動作することを確認してください。(外部出力信号が1分間に1回されます。有電圧は12Vと18Vが交互に点滅されます)



③約1分後に「ピー」と終了音が鳴り、監視状態
(電源ランプ(緑)点灯)に戻ります

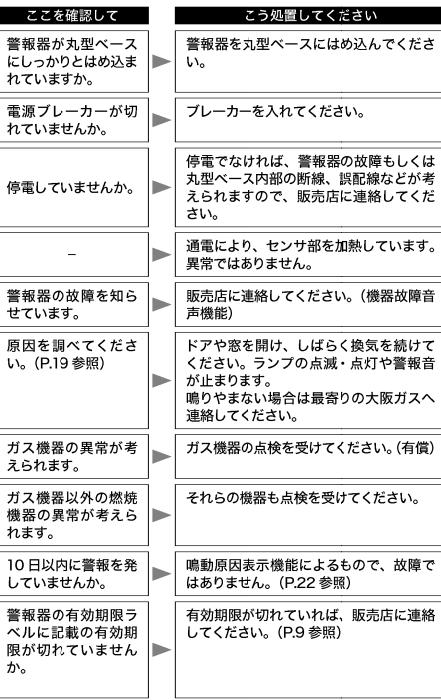
※1分以内に運動確認を終了したい場合は、警報停止スイッチを押すと、「ピー」と鳴り、終了します。





故障かな?と思ったら

こんなときは
●電源ランプ（緑）が消灯している。 ●警報器が正常にもかかわらず、外部機器が鳴る。
警報器が温かくなっている。
電源ランプ（緑）が高速点滅している。
ガスもれ、COの発生ではないのに、赤ランプや黄ランプが点滅・点灯したり、警報音が鳴る。
取り付けたときに、赤ランプや黄ランプが長く点灯する。
取り付けたときや、警報停止スイッチを5秒以上押したときに「ビッピッ」有効期限が切れています。販売店に連絡してください」と鳴る。



アフターサービスについて

- この警報器は、5年間の無償保証付です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合には無償でお取り替えいたします。ただし、保証書裏面「5」の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期限は、ご使用開始後5年間です。有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定のガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えてください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大坂ガスまでご連絡ください。
- 動作点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しやお部屋の模様替えなどで警報器を移動される場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大坂ガスまでご連絡ください。



登録

この警報器は、コンピューターに登録して管理させていただきます。登録は、取り付け時もしくは開栓時に、登録済みの警報器の有効期限ラベルには有効期限が記入されていますので、ご確認ください。また、有効期限の記入のないラベルは未登録の場合がありますので、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大坂ガスまでご確認ください。（保証書と有効期限ラベルの期日が異なる場合は、有効期限ラベルの期日が、この警報器の有効期限です。）有効期限の約1ヵ月前に、登録されているものについては、当社よりお知らせします。有効期限を過ぎた場合は、新しいものとお取り替えください。

仕様

項目		仕 様
ガス警報機能・CO警報機能	対象ガス	都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス用) 燃焼排ガス中のCO
	検知方式	半導体式
	都市ガス警報	作動条件 *爆発下限界濃度の1/4の都市ガスに対し60秒以内に警報 表示・表発報方式 ガス警報ランプ(赤)点灯 音声合成警報音
	ガス注意報	作動条件 ガス警報濃度以下の都市ガスに対し注意報 表示・表発報方式 ガス警報ランプ(赤)点滅 メロディー音
	燃焼排ガス中のCO警報	作動条件 550ppmのCOに対し5分以内に警報 300ppmのCOに対し10分以内に警報 表示・表発報方式 CO警報ランプ(黄)点灯または点滅 音声合成警報音
	CO注意報	作動条件 300ppmのCOに対し5分以内に注意報 CO警報ランプ(黄)点滅 発報音無し
	外部出力信号	有電圧出力 3段階有電圧2線式 (監視時DC5V、電源OFF時、故障診断時0V、ガス警報時DC12V、CO警報時DC18V)
	一般財団法人日本ガス機器検査協会(JIA)都市ガス用ガス警報器検査規程 認証合格品	
	警報音量	70dB(A)/m以上
	電源	AC100V±10V 50/60Hz
共通仕様	消費電力	監視時 約0.7W、警報時 約1.2W
	付属機能	通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能、有効期限お知らせ機能
	使用温度範囲	0°C~+50°C(結露しないこと)
	寸法・質量	丸型ベース(別売品) 回転引掛式 直径120×高さ25.6mm(突起部を除く)、約145g
付属品	取付方法	取扱説明書(保証書付)(本書)×1、取付説明書×1
	付属品	

* 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発下限界といいます。

*マイコンメーターと接続する場合は、警報器アダプターが必要になります。

取付位置の確認

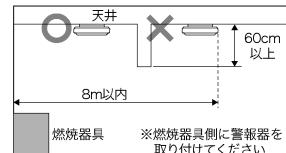
△注意

正しい取付位置に取り付けられていることを確認してください。

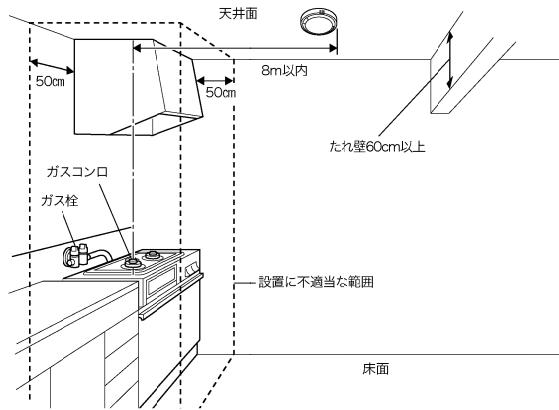
取り付けはいけない場所に取り付けられると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

〔正しい取付場所について〕

- ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- ガスやCOが滞留しやすい位置で、電源ランプ(緑)の確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガス、COを検知しようとするガス機器(一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓)から、水平距離で8m以内に取り付けてください。



取付例



※警報器の取り付けや取付位置の移動は、販売店におまかせください。



取付位置の確認

〈取り付けはいけない場所について〉

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けないでください。

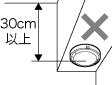
●レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。

アルコール等で警報することがあります。

●換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。

●すき間風の入る場所。

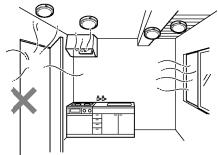
●30cm以上(警報器高) のたれ壁などの下。



●たれ壁60cm以上で区切られている場所。

●エアコンなどの吹出口に近い場所。

警報が遅れたり、検知できないことがあります。



●燃焼器具などの排気、

湯気、油煙および調理

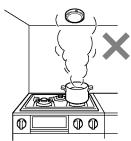
用アルコールの蒸気

が直接かかる場所。

センサ寿命が短く

なったり、誤報の原因

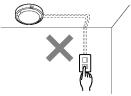
になります。



●ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。

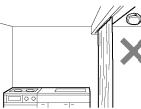
●使用時でないと電源 を入れない場所。

警報器としての機能
を果たしません。



●カーテンウォールなど

で仕切られた場所。
警報が遅れます。



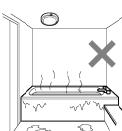
●振動、衝撃の激しい場所。

センサの故障の原因
になります。



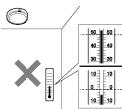
●浴室室内、水のかかる場

所、水滴がつく場所。
感電や電気的故障の
原因になります。



●温度が0 ~ +50°Cの範囲をこえる場所。

警報器としての機能
を果たしません。また、
誤作動の原因になります。



●業務用・工業用。

家庭用です。業務用・工業用ではありません。

●屋外。

屋外用ではありません。

memo

- ガス機器をご使用のときは、換気にご注意ください。
- お使いになった後は、器具栓だけではなくガス栓もかならずしめてください。
- ゴム管は、良質の大坂ガス製  マーク入りのものをお使いください。そして、ガス栓についている赤線のところまで深くさし込み、必ずゴム管止めでとめてください。
- お使いにならないガス栓にはゴムキャップをはめてください。
- 古くなったゴム管はおとりかえください。

ガスもれ、CO発生の通報は…

大阪導管部	<行くよ 24 時間>
☎ 550 - 0023 大阪市西区千代崎 3 丁目南 2 - 37	☎ 0120 (0) 19424
南部導管部	
☎ 590 - 0973 堺市堺区住吉橋町 2 - 2 - 19	☎ 0120 (3) 19424
北東部導管部	
☎ 578 - 8502 東大阪市稻葉 2 - 3 - 17	☎ 0120 (5) 19424
兵庫導管部	
☎ 650 - 0046 神戸市中央区港島中町 4 - 5 - 3	☎ 0120 (7) 19424
京滋導管部	
☎ 600 - 8815 京都市下京区中堂寺粟田町 93	☎ 0120 (8) 19424

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪リビング営業部	<お客さまセンター>
☎ 550 - 0023 大阪市西区千代崎 3 丁目南 2 - 37	☎ 0120 (0) 94817
南部リビング営業部	
☎ 590 - 0973 堺市堺区住吉橋町 2 - 2 - 19	☎ 0120 (3) 94817
北東部リビング営業部	
☎ 569 - 8569 高槻市藤の里町 39 - 6	☎ 0120 (5) 94817
兵庫リビング営業部	
☎ 650 - 0044 神戸市中央区東川崎町 1 丁目 8 - 2	☎ 0120 (7) 94817
京滋リビング営業部	
☎ 600 - 8815 京都市下京区中堂寺粟田町 93	☎ 0120 (8) 94817

※受付時間は、平日 9：00～19：00、日祝日 9：00～17：00
となっております。
※お電話のおかけ間違いのないようお願いします。
※所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節
はご容赦願います。

大阪ガス株式会社

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

W813OT_(02)_